

伊賀市民報

「支所をなくすな」

市民の声が議会を動かす

支所廃止案の撤回を求める請願が採択

6月28日の本会議において、市内11名の住民自治協議会会長から出された「支所廃止案の撤回について」の請願が、圧倒的多数の議員の賛成(田中議員は反対、中岡議員は退席)によって採択されました。

この請願は6支所の廃止の計画案を撤回することや、6支所の権能や機能を充実させることなどを求めるものです。この請願は当初、総務常任委員会で継続審査と判断されましたが、「先送りは支所廃止に手を貸すようなものだ」と市民の批判が高まっていました。

日本共産党伊賀市議団は百上議員、釜井議員がそれぞれ本会議で討論をおこない、百上議員は「支所廃止計画案に問題があると考えたら、継続審査ではなく請願を採択すべき。請願者のみなさんもそのことを望んでいる(継続審査とすることに対する反対討論)」、釜井議員は「支所を残してこそ、伊賀市全体の活性化と発展につながる。近隣の自治体もそういった選択をしている(請願に対する賛成討論)」と述べました。

岡本市長には、市民の声と議会の判断を重く受け止め、支所廃止案を根本から見直すことが求められます。

10市町村が合併した津市の場合

9か所の総合支所と27か所の出張所を存続
白山総合支所の職員は「行政のスリム化はむずかしい。交通の不便な地域が多く、住民のためには、きめ細かくしていくことが必要」

5町が合併した甲賀市の場合

市役所がある水口町を除く土山、甲賀、甲南、信楽に総合支所にあたる「地域市民センター」を存続
地域市民センター職員は「一番最初に住民が相談や手続きに来られる行政機関として、今後、近隣にある地域包括支援センターや公民館なども含めた複合施設にし残していきます」

No.55 2021年 7・8月号

日本共産党伊賀市委員会
上野福居町3315

Tel 21-2754 Fax 21-9766



残土などによる盛り土 伊賀市では？

緊急に実態調査を！

伊賀市内の残土などによる盛り土の実態調査について、日本共産党伊賀市議団は7月12日に市長に申し入れをしました。(盛り土について、皆さんからの情報提供をお願いします)

(申し入れ文書の要約)

7月3日に静岡県熱海市伊豆山地区で発生した土石流は、その瞬間をとらえた映像が報道され、その凄まじさに衝撃が走りました。この災害により7人の死亡が確認され、安否不明者が25人(7月7日現在)にのぼっています。

この土石流について、静岡県の副知事が記者会見で「土石流の起点付近にあった盛り土の土砂が、災害を甚大にした。工法が不適切だった」と述べています。また、赤羽国土交通相は「関係省庁と合同で全国の盛り土の総点検をする」と述べ、国土交通省は、全国の盛り土の状況把握のため具体的な検討に入りました。

こうした惨事は全国各地で起きる可能性があり、伊賀市内にもこうした危険性のある残土などの盛り土がどこにどれだけあるのか、またその対策はどうなっているのか緊急に問われます。

「伊賀市土砂等の埋立て等による土壌汚染及び災害の発生の防止に関する条例」を設けている伊賀市として、緊急に伊賀市内での残土などの盛り土の実態調査を行うよう、日本共産党伊賀市議団として申し入れいたします。

今後4年間の基本計画

市民の意見反映されず

同和行政は終結を！

2021年から2024年までの4年間を計画期間とする第2次総合計画の第3次基本計画が、賛成多数で可決しました。日本共産党伊賀市議団は反対しました。

事前に行われたパブリックコメントには、27名から130件の意見が寄せられ、また、住民自治協議会への諮問に対し26自治協から答申があり、意見数は131件にのぼりました。しかし、計画案に反映された意見はわずか23件でした。特に市民から多く寄せられた上水道、同和行政、公共交通等についての意見反映はありませんでした。

計画では、コロナ禍というあらたな危機の中で進めるデジタル化やAIの活用、官民連携、スマート自治体への転換で、利便性向上につなげるとしています。公務員を削減して企業の儲けに公共サービスを利用する国の方針に沿うもので、公共サービスの質が変わる可能性があります。

また、支所や公民館の廃止を前提とした計画ですが、特定の地域には隣保館を残して相談や福祉事業、生涯教育を行政職員が行うという同和行政を継続するもので、公平な行政とは言えません。

日本共産党伊賀市議団は、これらの問題を指摘し、公平公正で住民福祉の向上を実現するという地方自治体の責務を果たすことを求め反対しました。



島ヶ原地域まちづくり協議会の方は

「支所廃止案の撤回を求める請願が採択されて、本当にうれしいです。誰もほったらかしにしない安心安全のまちづくりに支所は欠かせません。」

